

2023年度（令和5年度）生徒指導部 方針及び重点目標の総括

生徒指導部 部長 鈴木 良二

～今年度の方針・目標～

☆1「身だしなみを整える」

身だしなみについては取り組むべく目標から外すことができないものである。様々な事例を提示してきちんとした身だしなみを身に付けられるよう指導する。

☆2「駐輪場からの自転車盗難を無くす」

昨年は駐輪場から自転車の盗難が多発していた。生徒指導部の活動のひとつとして、今年度は自転車盗難を無くしたい。

☆3「変更した校則等の徹底」

本年4月より新たな「生徒心得」「服装規定」「生徒指導基本方針」になった。これをしっかり徹底させて、生徒の学校生活を落ち着いたものにしたい。

基本の方針	具体的な取り組み
1 身だしなみを整える	①担任による指導の徹底 新規定の徹底 「基本方針」「衣替え規定」「体操服着用規定」厳守 ②全教員による指導（見かけたら注意） ③指導部による定期的な登下校時の「校門指導」 ④各ハウスによる定期的な検査 ⇓ ・そのまま就職や進学の実験（面接）を受けられるか、合格できるか ・だらしない身なりは「必ず損をする」ことを理解させる ～総括～ 全体的には身だしなみについて大きく乱れている生徒は少なくなったと感じる。しかし、担任の温度差はやはりある。定期的な校門指導の回数も不足していた。来年度に向けてさらなる改善の必要性がある。
2 駐輪場からの自転車盗難を無くす	①自転車駐輪場を生徒指導部教員が整理する ②施錠、登録の徹底を図る ⇓ ・常に警告を発して意識を高めるようにする ・無施錠の自転車には生徒指導部で強制的に施錠する ・無登録の自転車を一か所に集めて登録を促す ～総括～ 令和5年1月以降、駐輪場指導・盗難防止を徹底してきて、現在(令和6年1月)までこちらが把握している駐輪場に置ける自転車盗難は1件もない。「警告」「無施錠自転車の強制的施錠」「定期的な放置自転車の撤去」はひとまず成功と言っていい。来年度も引き続き続けていく。
3 変更した校則等の徹底	①新入生には入学前のオリエンテーション、入学式で発表して徹底するよう呼びかける ②新2、3年生には始業式で発表して徹底するよう呼びかける ⇓ ・変更のいきさつ、生徒会役員の尽力等を十分に話して理解をするようにしていく

	～総括～ 大きな混乱もなくスムーズに変更できた。(何がどう変わったのかわかっていないものもあるかもしれないが) 女子のソックスについて制定外の購入・使用を認めたが、行事において(入学式・卒業式・修学旅行・冬服での卒業アルバム写真撮影等)は制定のものを着用したほうが良い。
その他の役割	頭髪服装検査 ・各ハウスによる定期検査の実施 (学期はじめ、長期休業明け、修学旅行前等)
	～総括～ 各ハウスにて実施。長期にわたって手を煩わす生徒は少なくなったように感じる。
	いじめ防止委員会 ・アンケートの実施 (6月から7月、11月から12月の2回を予定) (ITC推進課の協力を得て今年度も「クラッシー」にて実施)
	～総括～ アンケートを配信方式にして手間はかからなくなった。ただ本来の目的は「いじめの把握と根絶」であることを常日頃から持つことが大事であろう。
	問題行動への対応 ・昨年度の特徴は安易にネットへの投稿によるもの、喫煙関係が多かった
	～総括～ 令和6年1月10日現在、今年度の問題行動は38件・延べ50名である。(前年度は43件60名)若干減ではあるが、ほぼ横ばい。前年度に比べて喫煙関係が増加した。
	「ネットパトロール」 ・千葉県担当者との連絡を密にする ・講演会の実施を検討
	～総括～ 「講演会」は実施せず。 件数そのものは前年度に比べて減少。
	自転車の利用 ・盗難の防止 ・保険加入の促進 ・「改正道交法」を周知
	～総括～ 盗難は前述のように防止できた。「保険加入」についてはアナウンス効果があったのか徐々にだが増えている。ただ、「ヘルメットの着用」については全体の5%にも達していない。
	校外補導 ・定期的な補導、不定期な補導に実施 ・JR列車内報道、駅周辺・喫煙しそうな場所の補導を実施
	～総括～ 定期試験の時に実施。特に問題はない。